



Press Release

2022.6.17

イノベーション・ラボラトリ株式会社、「統合報告」デザインによる社会とのコミュニケーション支援サービスを開始

イノベーション・ラボラトリ株式会社（本社：東京都台東区、代表：横田幸信、以下 i.lab）は、企業と社会の双方向コミュニケーションの実現を支援する「『統合報告』デザイン支援サービス」を開始しました。本サービスを最初に採用したフューチャー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長 グループ CEO 金丸恭文、東証プライム：証券コード 4722、以下フューチャー）の統合報告ポータル「FUTURE AGENDA」（フューチャーアジェンダ）が2022年6月17日より公開されています。



「FUTURE AGENDA」Webサイトのイメージ

▲ i.labの「『統合報告』デザイン支援サービス」の特長

- 03 企業の存在意義や中長期ビジョン、その達成に向けた取組みや進捗について、ステークホルダーと未来志向で議論するためのコンセプトづくりからWebサイトのデザイン・構築まで一貫してサポート



03 経営陣や事業部門のキーマンへのインタビューや、ワークショップなどをつうじて、経営陣、事業部門、IR部門がともにコンテンツを制作していく仕組みを設計

▲ i.labが「『統合報告』デザイン支援サービス」に取り組む背景

i.labはこれまで、ビジョン・ブランド・パーパスの策定やR&Dロードマップ作成など、社内外のステークホルダーに自社・自部門が描く未来像や戦略を伝え、アクションへと繋げていくためのコミュニケーションデザイン支援をしてきました。

「統合報告」も、冊子としての統合報告「書」の作成が注目されがちですが、投資家などのステークホルダーと企業価値向上に向けていかにコミュニケーションしていくかという設計が本質的には重要であり、まさにそれはi.labの実践知が発揮される領域であると考えています。

▲ フューチャー統合報告ポータル「FUTURE AGENDA」の開設

フューチャーは、東京証券取引所の新市場区分においてプライム市場を選択しました。投資家やアナリストを始め、お客様、従業員とその家族といった幅広いステークホルダーの方々と、フューチャーの企業価値向上に向けた財務・非財務両面での取組みについてより積極的に議論するため、統合報告ポータル「FUTURE AGENDA」を開設しました。

FUTURE AGENDAという名称には、過去の実績を報告するだけでなく、未来について議論するためのアジェンダを提供したいという思いが込められています。FUTURE AGENDAでは、今後のフューチャーのあり方についての議論を喚起するような、最先端の取組みを中心に紹介しています。

また、FUTURE AGENDAは定期刊行物ではなく、随時更新可能なWeb形式としています。社会を変革し、自らも変化し続けるフューチャーのカルチャーを体現するとともに、最新の取組みを最適なタイミングで発信することを意図しています。

▲ i.labについて

i.labは、東京大学i.school ディレクター陣によって2011年に創業されたイノベーション創出・実現のためのイノベーション・デザインファームです。東京大学i.school（2017年4月より一般社団法人i.school）が世界中のイノベーション教育機関や専門機関の知見を研究しながら独自進化させてきた理論知と、i.labが産業界で磨いてきた実践知の両輪で、企業向けにイノベーションのためのプロジェクトを企画・運営しています。

▲ 会社概要

会社名：イノベーション・ラボラトリ株式会社

代表取締役：横田 幸信



本社：東京都台東区小島2丁目14-5 毛利ビル705

URL：<https://ilab-inc.jp/>

問合せ先：info@ilab-inc.jp

※イノベーション・ラボラトリ株式会社は、フューチャーグループの企業です。

※フューチャー株式会社（東証プライム：4722）は持株会社です。

https://www.future.co.jp/company_profile/future_group/